

# 能代市国民健康保険保健事業実施計画 (データヘルス計画)

## 概要版

平成29年  
3月発行

【発行】能代市市民福祉部 市民保険課 電話89-2166

### 1 計画策定の背景と位置付け

国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針が一部改正され、保険者は健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画を策定した上で、保健事業の実施及び評価を行うものとされました。

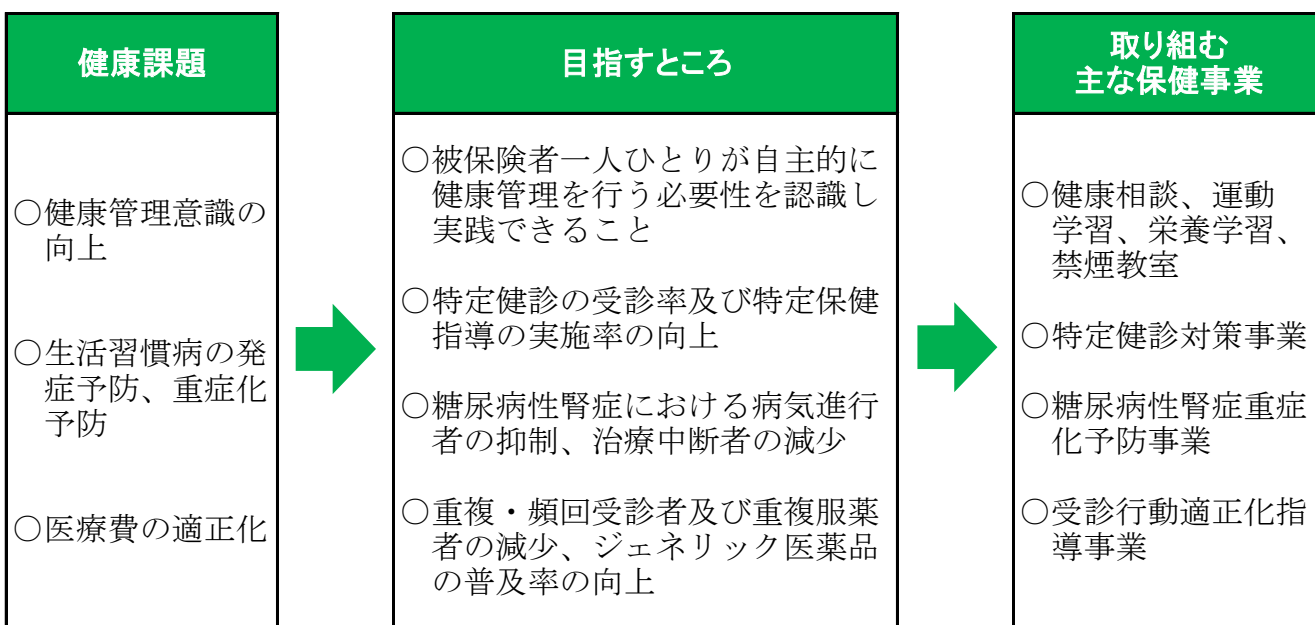
本市においても、同指針に基づきデータヘルス計画を策定するもので、策定にあたっては、のしろ健康21計画、能代市国民健康保険特定健診等実施計画など関連する計画との整合性も図り策定します。

### 2 計画期間

平成29年度までとしています。



### 3 本計画のイメージ



### 3 能代市の特性把握

#### ●基本情報

年々人口は減っており、それに伴い国保被保険者数も減っています。

人口総数	58,758人	H22 国勢調査
高齢化率	32.8%	
国保被保険者数	13,864人	H24年度
国保加入率	23.6%	—
国保被保険者 平均年齢	56.6歳	H24年度
出生率	6.0%	H22年度
死亡率	13.2%	
平均寿命（男性）	77.7歳	
平均寿命（女性）	86.0歳	
健康寿命（男性）	63.7歳	
健康寿命（女性）	65.9歳	

#### ●死因の状況 H25年度

2人のうち1人は悪性新生物（がん）で亡くなっています。

1位	悪性新生物（50.6%）
2位	心臓病（26.0%）
3位	脳疾患（17.1%）

#### ●医療受診の状況 H27年度

健診を受けていない人は、健診を受けている人よりも一人あたりの医療費が高いことが分かりました。

健診受診者	1,790円
健診未受信者	13,573円

### 4 医療・健康情報の分析結果

27年度のレセプトや健診情報を分析した結果をお知らせします。

#### ①疾病大分類別

- ・循環器系の疾患が、患者数が1位で、医療費総計、一人当たり医療費も多くなっています。
- ・新生物が、医療費総計、一人当たり医療費とも1位となっています。

患者数の多い疾病		患者数(のべ人数)
1位	循環器系の疾患	6,600人
2位	消化器系の疾患	6,580人
3位	内分泌, 栄養及び代謝疾患	6,346人

医療費総計の高い疾病		医療費総計
1位	新生物	796,460,007円
2位	循環器系の疾患	739,369,878円
3位	内分泌, 栄養及び代謝疾患	483,178,452円

患者一人当たりの医療費が高額な疾病		患者一人当たりの医療費
1位	新生物	211,319円
2位	精神及び行動の障害	178,629円
3位	循環器系の疾患	112,026円

- ☆循環器系疾患：高血圧、狭心症、脳内出血、脳梗塞、動脈硬化など
- ☆消化器系疾患：胃潰瘍、アルコール性肝炎、慢性肝炎など
- ☆内分泌, 栄養及び代謝疾患：糖尿病、高脂血症、脂質異常症など
- ☆新生物：悪性新生物(胃がん、大腸がんなど)、白血病、良性新生物(子宮筋腫など)など



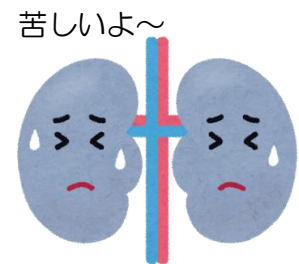
## ②疾病中分類別

- ・高血圧性疾患が、患者数、医療費総計とも1位です。糖尿病も、医療費総計で3位となっています。
- ・その他の内分泌、栄養及び代謝疾患も患者数が多くなっています。
- ・患者数が少ないにもかかわらず高額になりやすいものとして腎不全がありますが、2位となっています。

患者数の多い疾病		患者数
1位	高血圧性疾患	5,153人
2位	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	4,845人
3位	その他の消化器系の疾患	4,371人

医療費総計の高い疾病		医療費総計
1位	高血圧性疾患	323,125,062円
2位	その他の悪性新生物	301,633,248円
3位	糖尿病	237,870,115円

患者一人当たりの医療費が高額な疾病		患者一人当たりの医療費
1位	白血病	1,378,943円
2位	腎不全	955,003円
3位	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	645,887円



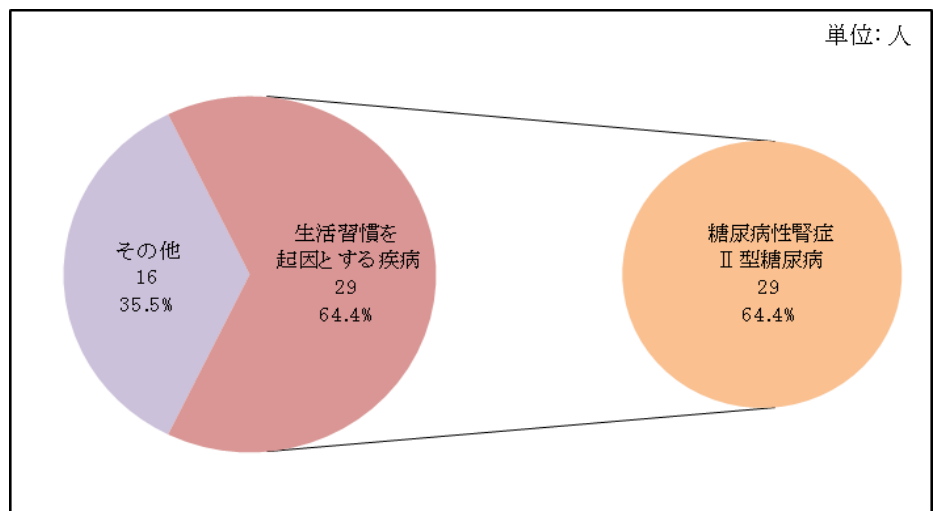
## ③医療機関受診状況

項目	定義	人数
重複受診者	1カ月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人	60人
頻回受診者	1カ月間に12回以上受診している人	137人
重複服薬者	1カ月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える人	227人
薬剤併用禁忌対象者	1カ月間に併用禁忌とされる薬剤を処方された人	245人

## ④透析患者の起因

・患者45人のうち、29人(64.4%)が生活習慣病を起因とする疾病(主にⅡ型糖尿病)から人工透析に至ったと考えられます。

・患者一人当たりの医療費平均は518万円程度、このうち透析関連の医療費が493万円程度、透析関連以外の医療費が25万円程度です。

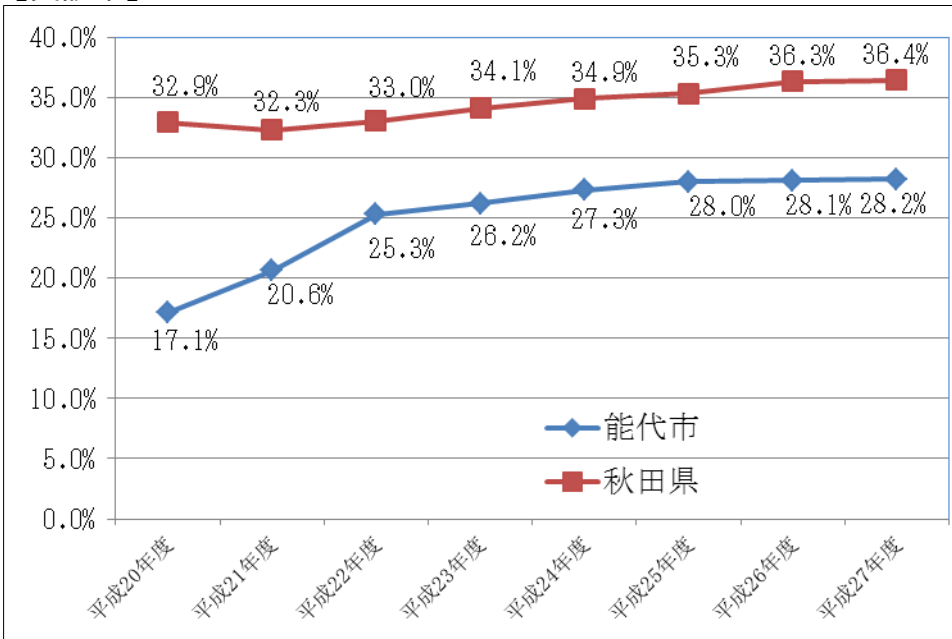


## ⑤特定健診

メタボリックシンドロームの発生リスクが高い対象者を早期に発見し、生活習慣の改善により発症と重症化の抑止を図り、医療費の適正化に結びつけるために、40歳から74歳までの被保険者を対象に能代市保健センター及び委託実施機関などにおいて特定健診を実施しています。

平成27年度の受診率は28.2%でした。年々微増はしていますが、目標の60%には大きな開きがあります。

### 【受診率】



### ●基本的な健診項目

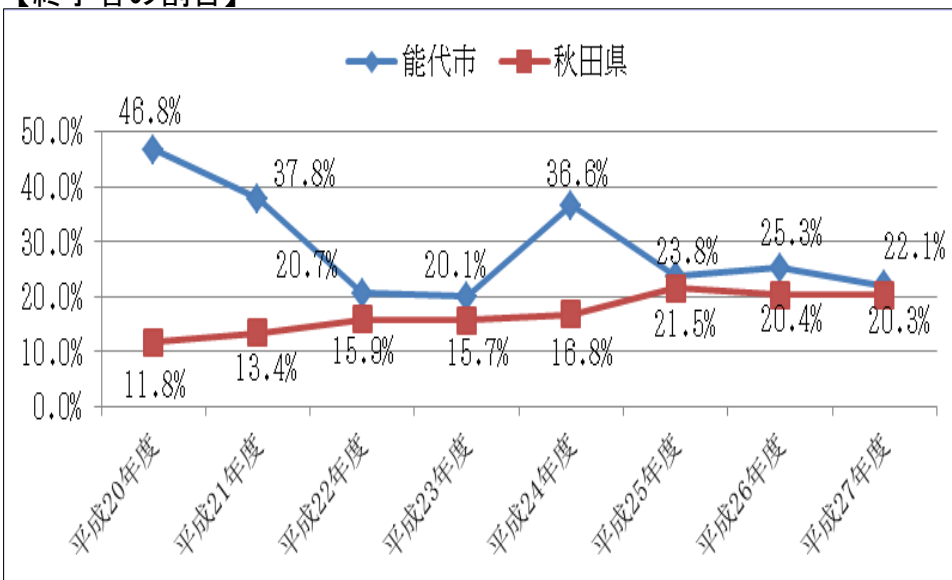
- ・質問項目  
(服薬歴・生活習慣など)
- ・身体計測  
(身長、体重、BMI、腹囲)
- ・理学的検査 (身体診察)
- ・血圧測定、血液生化学検査  
(中性脂肪、HDL・LDLコレステロール)
- ・肝機能検査  
(AST (GOT)、ALT (GPT)、 $\gamma$ -GTP)
- ・血糖検査  
(空腹時血糖又はHbA1c)
- ・尿検査 (尿糖、尿たん白)



## ⑥特定保健指導

生活習慣病のリスクが高い対象者が、本支援により生活習慣を改善し、生活習慣病の予防を図ることを目的として実施しています。特定健診の結果より「動機付け支援」と「積極的支援」に分けて実施しています。終了者の割合が低下傾向にあります。

### 【終了者の割合】



### ●実施内容

#### 【動機付け支援】

対象者への個別支援またはグループ支援により、対象者が自らの生活習慣を振り返り、行動目標を立てることができるとともに、保健指導終了後、その生活が継続できるよう支援します。

#### 【積極的支援】

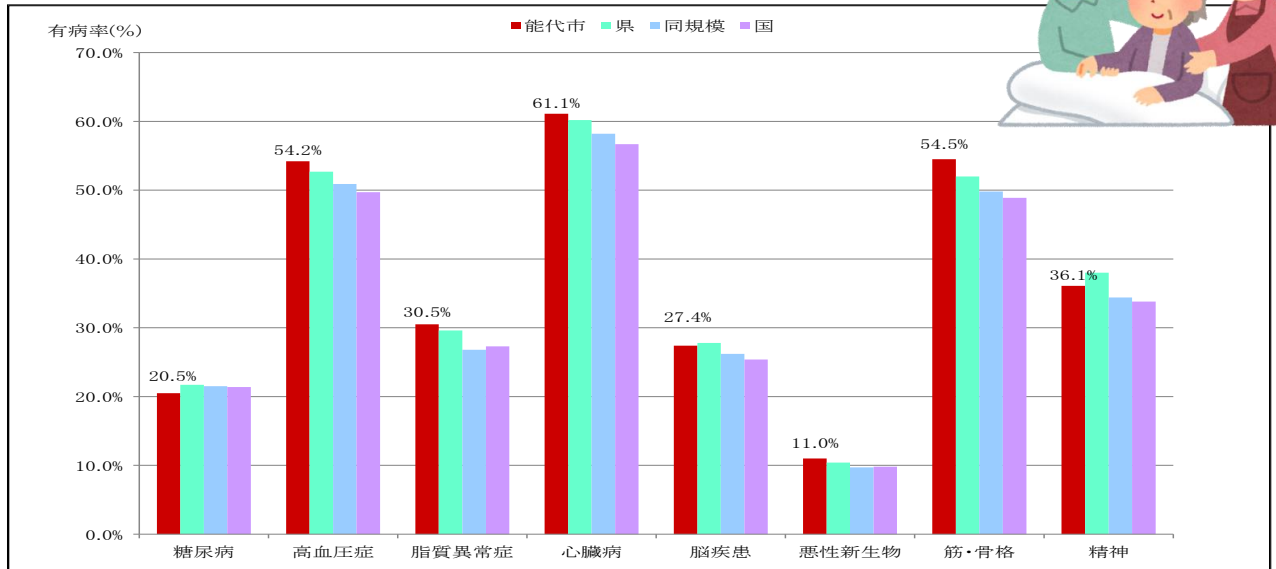
動機付け支援に加えて、定期的・継続的な支援により、自らの生活習慣を振り返り、行動目標を設定し、目標達成に向けた実践に取り組みながら、支援プログラム終了後にはその生活が継続できるよう支援します。



## ⑦介護保険の状況

要介護認定者の多くが生活習慣病を有しています。特に心臓病を有している要介護認定者は60%を超えています。

【要介護認定者の疾病別有病状況（H27年度）】



## ⑧その他

- ・平成27年4月から28年3月診療分のジェネリック医薬品普及率は、数量ベースで48.0%となっています。
- ・健診異常値放置者や生活習慣病の治療中断者も一定人数存在しています。

## 5 健康課題の明確化

レセプトや健診情報を分析した結果、このような健康課題が見えてきました。

主な健康課題	対策の方向性
健康管理意識の向上	健康教室を開催するなど、個々の被保険者の自主的な健康増進及び疾病予防の取り組みを支援します。
生活習慣病の発症予防	特定健診・特定保健指導を実施し、一次予防・二次予防を推進します。特定健診の受診率と特定保健指導の実施率の向上対策、健診異常値放置者の受診勧奨を行います。また、がん検診助成、減塩指導等高血圧予防の啓発なども行います。
生活習慣病の重症化予防	生活習慣病の重症化予防が必要な患者や生活習慣病の治療を中断している患者を特定し、患者個人に保健指導を行い、定期的な受診を促します。
医療費の適正化	対象者を特定し、適正な受診行動を促す指導を保健師などより実施します。また、ジェネリック医薬品への切り替えを促します。



## 6 目的・目標の設定

### ●目的

被保険者一人ひとりが自分の健康課題を正しく理解し、主体的に生活習慣の見直しや健康づくりに取り組むことができるようになること、生活習慣病の発症や重症化を抑制すること、医療費の適正化を図ることを目的とします。

### ●目的を達成するために必要となる成果目標

健康管理意識の向上を図るため、健康教室などにより、被保険者一人ひとりが自主的に健康管理を行う必要性を認識し、実践できることを目指します。

生活習慣病の発症予防のため、特定健診の受診率及び特定保健指導の実施率の向上、予防が期待できる健診異常値放置者の減少を目指します。

生活習慣病の重症化予防のため、糖尿病性腎症における病気進行者の抑制、治療中断者の減少を目指します。

医療費の適正化を図るため、重複・頻回受診者及び重複服薬者の減少、ジェネリック医薬品の普及率の向上を目指します。

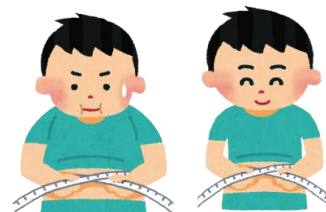
成果目標(平成29年度まで)	
項目	成果目標
からだが健康だと思う市民の割合	70% (※1)
特定健診の受診率	60% (※2)
特定保健指導の実施率	60% (※2)
健診異常値放置者数	20%減少
糖尿病性腎症重症化予防指導実施完了者のうち人工透析導入者数	0人
生活習慣病治療中断者数	20%減少
重複・頻回受診者、重複服薬者数	20%減少
ジェネリック医薬品の普及率	70% (※3)

※1は総合計画の評価指標、※2は特定健診等実施計画の目標、  
※3は国の数量シェア目標と整合を取って設定したものです。

## 7 実施事業の概要

主な実施事業は次のとおりです。

事業名	事業の方向	事業内容	目標（評価指数） 達成時期：平成29年度末	
			アウトプット （事業実施量）	アウトカム （成果）
<b>●健康管理意識の向上</b>				
健康相談	維持	電話などで、健康に関する相談を実施	実施率：100%	からだが健康だと思う市民の割合：70% （※1）
運動学習	維持	ウォーキング、ヨガ、ストレッチなど運動学習を実施	各地区1回／年	
<b>●生活習慣病の発症予防</b>				
特定健診事業	維持	40～74歳を対象に特定健診を実施する	通知率：100%	受診率：60% （※2）
特定健診対策事業	拡大	（拡大部分） 診療検査結果情報提供	通知率：100%	受領件数：130件
特定保健指導事業	維持	腹囲及び追加リスク・喫煙歴により動機付け支援、積極的支援に分けて特定保健指導を実施	通知率：100%	実施率：60% （※2）
健診異常値放置者受診勧奨事業	新規	通知により実施。通知後に受診がない対象者にはフォローを行う	通知率：100%	健診異常値放置者数：20%減少
栄養学習、減塩指導	維持	各地区で栄養学習を実施	実施回数：各地区1回/年	からだが健康だと思う市民の割合：70% （※1）
禁煙教室	維持	受動喫煙防止啓発、講話	実施回数：年1回	喫煙率：15% （※1）



事業名	事業の方向	事業内容	目標（評価指数） 達成時期：平成29年度末	
			アウトプット （事業実施量）	アウトカム （成果）
<b>●生活習慣病の重症化予防</b>				
糖尿病性腎症重症化予防事業	新規	面談などによる栄養、運動、服薬管理など6カ月の保健指導	指導対象者の指導実施率：20%	指導実施完了者のうち人工透析導入者数：0人
			指導実施完了者の生活習慣改善率：70%	
			指導実施完了者の検査値改善率：70%	
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	新規	通知により実施。通知後に受診がない対象者にはフォローを行う	通知率：100%	生活習慣病治療中断者数：20%減少
<b>●医療費の適正化</b>				
受診行動適正化指導事業（重複受診、頻回受診、重複服薬）	拡大	適正な受診のための面談などによる保健指導	指導対象者の指導実施率：20%	重複・頻回受診者数、重複服薬者数：20%減少
			指導実施完了者の受診行動適正化率：50%	
			指導実施完了者の医療費減額率：50%	
ジェネリック医薬品差額通知事業	拡大	希望シールを同封し、通知により実施。通知対象を拡大	通知率：100%	普及率：70%（※3）

※1は総合計画の評価指標、※2は特定健診等実施計画の目標、※3は国の数量シェア目標と整合を取って設定したものです。

**●能代市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）全文は、こちらでご覧になれます。**

- ・能代市ホームページ（<http://www.city.noshiro.akita.jp/>）
- ・市役所新庁舎市民交流スペース ・二ツ井町庁舎1階市民フロア
- ・向能代・南・扇淵・檜山・鶴形・常盤の各地域センター、富根出張所

**●発行・編集**

〒016-8501 能代市上町1-3  
市民福祉部市民保険課国民健康保険係  
電話 0185-89-2166 F A X 0185-89-1773

